

カリキュラム (神戸(県)第102-25号)

1. 講義(平成22年10月23日～12月25日)実施場所:フォレスト垂水教室

月日	時間	時間数	教科名	内容
10月23日 (土)	9:00～9:30	0.5	開講オリエンテーション	講義受講に関するオリエンテーション
	9:30～12:30	3	福祉理念とケアサービスの意義	<ul style="list-style-type: none"> ・QOLの向上、ノーマライゼーション等の各福祉分野に共通する主流理念 ・ケアサービスの意義 ・チームケアの必要性 ・継続的ケアと総合的ケア、地域福祉の視点、事例にみる連携と役割分担
	13:30～16:30	3	サービス提供の基本視点	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな人間観、生活者としての援助対象の把握、生涯発達の視点、自己実現の視点等 ・他者理解と共感 ・自立支援 経済・身体的自立と精神的自立、役割意識とプライド、能動性・主体性 ・利用者の自己決定
10月30日 (土)	9:30～12:30	3	高齢者福祉の制度とサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者保健福祉の背景と動向 ・介護保険制度の概要とサービスの理解 ・その他の高齢者保健福祉の制度とサービスの理解 ・医療・年金・生活保護制度・住宅施策 その他の高齢者保健福祉に関連する制度、施策
	13:30～16:30	3	障害者(児)福祉の制度とサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者(児)福祉の背景と動向 ・身体障害者福祉の制度 ・知的障害者福祉の制度 ・精神保健、精神障害者福祉の制度 ・難病患者の福祉の制度
11月6日 (土)	9:30～12:30	3	訪問介護事業概論	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護事業の社会的役割 ・訪問介護事業の制度と業務内容 介護保険制度における運営基準等の理解 ・チームケアの理解 ・訪問介護計画の理解

				<ul style="list-style-type: none"> ・在宅介護支援センター等関係機関との連携 ・介護保険制度における居宅介護支援との連携 ・近隣・ボランティア等との連携 ・関連職種の基礎知識
	13:30～16:30	3	介護概論	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の目的、機能と基本原則 ・介護ニーズと基本的対応 ・在宅介護におけるリハビリテーションの視点 ・リハビリテーション介護とは ・ターミナルケアの考え方 ・介護者の健康管理
11月13日 (土)	9:30～14:30	4	住宅・福祉用具に関する知識	<ul style="list-style-type: none"> ・生活行動と生活空間 ・在宅介護における住宅の役割と機能 ・快適な室内環境 ・防災等の安全管理 ・住宅改造のポイントと事例 ・福祉用具の役割と利用に関する知識 ・主な福祉用具の種類と機能・使用方法に関する知識 ・介護保険制度上の福祉用具貸与・購入、住宅改修費の概要
	14:30～16:30	2	リハビリテーション医療の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション医療の意義と役割 ・リハビリテーション医療の概要 理学療法、作業療法、言語療法等 ・訪問リハビリテーションスタッフとの連携の進め方 ・リハビリテーション介護とは
11月20日 (土)	9:30～12:30	3	高齢者、障害者(児)の心理	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者(児)の生活・行動と心理 ・高齢者、障害者(児)の人間関係 ・高齢者、障害者(児)とのコミュニケーション ・生き生きとした生活に向けての心理的援助の実際

	13:30～16:30	3	高齢者、障害者 (児)等の家族の 理解	<ul style="list-style-type: none"> ・家族、世帯等の定義と内部構造 ・高齢者、障害者(児)の家族のストレス ・家族に対するアセスメントの方法 ・家族とのコミュニケーションと援助 ・母子、父子家庭の理解
11月27日 (土)	9:30～16:30	6	障害・疾病の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢による老化 ・認知症 ・脳卒中後遺症(肢体不自由、失語症等) ・精神障害(統合失調症を中心として) ・脳性麻痺、脊髄損傷等による肢体不自由 ・知的障害、自閉症、ダウン症 ・てんかん ・視覚障害、聴覚障害 ・心機能障害等の内部障害 ・高血圧、糖尿病
12月4日 (土)	9:30～14:30	4	生活援助の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・生活援助の目的、機能と基本原則 ・生活援助の方法 ・生活援助における自立支援 ・高齢者、障害者(児)と栄養、食生活のあり方 ・食品の保存・管理 ・ゴミの始末、調理器具、食器等の衛生管理 ・高齢者、障害者(児)への調理技術(味付け、きざみ食等) ・糖尿病、高血圧等に対する特別食 ・高齢者、障害者(児)と被服
	14:30～16:30	2	障害・疾病の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法における特定疾病の概要等
12月11日 (土)	9:30～12:30	3	認知症高齢者の 介護の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者の生活像 ・問題行動、精神症状の理解と対応 ・困難事例を含む取り組み事例(成功事例・失敗事例)研究
	13:30～17:30	4	介護事例検討	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者介護の特徴と留意点 一人暮らしの高齢者、寝たきりの高齢者、認知症

				<p>高齢者、骨折等への注意、高齢者と性等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者介護の特徴と留意点 進行性障害への配慮、障害者夫婦への援助、精神障害への対応、視覚・聴覚障害者への対応等 ・障害児介護の特徴と留意点 思春期の特徴と対応、家族への対応、自傷・他害への対応等
12月18日 (土)	9:30～12:30	3	在宅看護の基礎知識 I	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅看護方法の理解 ・身体の観察 観察の視点、体温測定、血圧測定等 ・薬の飲ませ方と保管 ・特別な処置 吸引、吸入、浣腸、摘便等
	13:30～16:30	3	医学の基礎知識 I	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な疾患の基礎知識と予防・対処方法 風邪、発熱、腹痛、火傷、骨折、食中毒等*バイタルサインの発見方法を含む ・感染症の理解と予防 MRSA、B型肝炎、疥癬、梅毒等 ・医療関係制度の基礎知識
12月25日 (土)	9:30～13:30	4	相談援助とケア計画の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメントの視点と方法 ・介護保険制度における居宅介護支援の理解 ・相談援助の目的、機能と基本原則 ・情報収集とニーズの発見 ・業務における訪問介護計画の方法 目標の設定、計画の作成 ・援助内容の見直しの視点と手続き
	14:30～16:30	2	訪問介護員の職業倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護事業業務においてとるべき基本的態度 ・福祉業務従事者としての倫理 ・サービス提供における利用者の人権の尊重、プライバシーの保護等(事例を用いて理解を深めることが望ましい) ・成年後見制度と権利擁護制度

2. 演習（平成 23 年 1 月 15 日～2 月 19 日）実施場所：フォレスト垂水教室

1 月 15 日 (土)	9:00～13:00	4	共感的理解と基本的態度の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイ等の方法によりサービス提供場面の演習を通して、サービス利用者に対する共感的理解と基本的態度を形成する。 ・訪問・退出時の挨拶 ・傾聴的態度、信頼関係の形成 ・物の処分・移動における言葉かけ ・銀行入金代行業務や買い物業務時の注意点（レシートの取得等） ・できないことの拒否の仕方 ・助言の仕方 ・認知症高齢者等とのコミュニケーション ・視覚・聴覚障害者とのコミュニケーション <p>*親密さと無礼の境目（「〇×ちゃん」等の幼児語使用）等にも留意して演習のこと</p>
	14:00～17:00	3	レクリエーション体験学習	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションの視点とプログラム ・高齢者、障害者（児）を対象とするレクリエーションの体験学習
1 月 22 日 (土)	9:00～17:30	7.5	基本的介護技術 1	<ul style="list-style-type: none"> ・腰痛の予防等援助者の健康管理 ・ベッドメイキングの方法 ・体位・姿勢交換の介護（座位保持、褥創への対応を含む）
1 月 29 日 (土)	9:00～17:30	7.5	基本的介護技術 2	<ul style="list-style-type: none"> 肢体不自由者の歩行の介護 車椅子への移乗等の介護 車椅子等での移動の介護 視覚障害者の歩行の介護
2 月 5 日 (土)	9:00～17:30	7.5	基本的介護技術 3	<ul style="list-style-type: none"> 衣服着脱の介護 入浴の介護 身体の清潔（清拭、洗髪、口腔ケア等）の方法
2 月 12 日 (土)	9:00～17:30	7.5	基本的介護技術 4	<ul style="list-style-type: none"> 食事の介護 <p>*姿勢による食事の喉の通り方を体験す</p>

				<p>るため弁当等を用いて実際に食事介護する等、可能な限り実践的な講習とする。</p> <p>排泄・尿失禁の介護</p> <p>緊急時対応法（骨折、火傷、てんかん発作、化学物質による中毒等）等</p> <p>（救急法の演習については、人形を用いて行うこと）</p>
2月19日 (土)	9:30～15:30	5	訪問介護計画の作成と記録、報告の技術	<p>ロールプレイ、VTR等により情報が提供された想定事例に対して以下の項目を学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の為の情報収集とアセスメント ・サービス提供プランの想定 ・訪問介護員としての援助目標の設定とケア計画の作成 ・記録の書き方 ・上司への報告・相談のしかた（カンファレンスでの報告の仕方を含む） ・事例報告のまとめ方 <p>* 記録の書き方については、いくつかの適切と思われる記録様式（用紙）を紹介すること</p> <p>* 事例報告のまとめ方については、いくつかの既存の事例報告を紹介し、討論形式で学習すること。</p>
	15:30～17:30	2	実習刈エンターション	<p>特定施設における介護実習</p> <p>通所介護事業所の在宅サービス提供現場の見学</p> <p>訪問介護事業同行訪問による業務学習に関する刈エンターション</p>

3. 実習（平成23年2月27日～3月12日）

月日	時間	時間数	教科名	内容	実施場所
2月27日～3月12日のうち2日間	9:00～18:00	8×2	介護実習	特定施設における介護実習	フォレスト垂水
2月27日～3	9:30～16:30	6	在宅サービス提供現	通所介護事業所の在	フォレスト垂水

月 12 日のうち 1 日間			場見学	宅サービス提供現場の見学	デイサービスセンター
2 月 27 日～3 月 12 日のうち 2 日間	9:00～13:00 14:00～18:00	4×2	訪問介護事業同行訪問	訪問介護事業同行訪問による業務学習	旭が丘介護ステーション

4. 修了評価及び補講 (講義修了評価・補講 平成 23 年 1 月 8 日)

(演習修了評価・補講 平成 23 年 2 月 26 日)

実施場所：フォレスト垂水教室

1 月 8 日 (土)	9:30～11:30	2	講義修了評価	講義科目に係る評価試験
	12:30～14:30	2	補講	修了再評価に係る講義
	14:30～16:30	2	講義修了再評価	講義科目に係る評価試験
2 月 26 日 (土)	9:30～10:30	1	演習修了評価	演習科目に係る評価試験
	12:30～14:30	2	補講	修了再評価に係る講義
	14:30～15:30	1	演習修了再評価	演習科目に係る評価試験

5. 修了証明書交付予定日 平成 23 年 4 月 9 日 実施場所：フォレスト垂水教室

4 月 9 日(土)	10:00～11:00	1	修了証明書交付	フォレスト垂水教室
------------	-------------	---	---------	-----------

第5回 フォレスト垂水ホームヘルパー養成講座2級課程お申込み方法

下記の申込書に必要事項をご記入の上、郵送又は FAX 後、振込みをお願い致します。振込みが確認でき次第受講票を郵送いたします。受講料につきましては銀行振込でお納めいただきます。領収書につきましては、振り込み控えをもってかえさせていただきます。

お申込締切日：10月10日(日)

振込み締切日：10月20日(水)

お振込先：三井住友銀行 垂水支店 当座 201268 ファインフォレスト株式会社

※振込み手数料は個人でご負担お願いいたします。

<お問合せ先>

介護付有料老人ホーム フォレスト垂水 担当：村上

〒655-0033

神戸市垂水区旭が丘1丁目9番60号

TEL 078-704-2005 FAX 078-708-4567

----- きりとりせん -----

フォレスト垂水 村上 宛

FAX: 078-708-4567

第5回 フォレスト垂水ホームヘルパー養成講座2級課程申込書

平成 年 月 日

ふりがな 名前		性別	男・女
		生年月日	19 年 月 日
住所	〒		
電話番号			
携帯電話			
勤務先名			
勤務先住所			
受講の際の交通手段	車・バイク・自転車・その他()		